

# 日本原水協活動交流ニュース

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031  
FAX:03-5842-6033 Eメール:antiatom55@hotmail.com

2013年  
8月28日  
No.42

## 2015年NPT再検討会議へ向けて 世界大会の全体像つかみ、運動つくるため記録集を読もう



記録集では、核兵器廃絶運動の最新の到達点と課題を体系的に知ることができます。とりわけ、潘基文国連事務総長が寄せた大会へのメッセージ、アンゲラ・ケイン国連軍縮問題上級代表、メキシコ、ノルウェー、田上富久長崎市長などの発言は重要です。

国際会議の第1セッションでは、核兵器の非人道性を正面からとりあげ、被爆者の証言、半世紀にわたる被爆者のたたかい、核兵器の人道法違反について深く明らかにされました。日本被団協事務局長の田中熙巳さん、日本原水協代表理事で医師の齋藤紀さん、弁護士の宮原哲朗さんのレクチャーは必読です。

さらに今年は特別企画として「核兵器のない世界へのメッセージ in ヒロシマ・ナガサキ 『もうひとつのアメリカ史』オリバー・ストーン&ピーター・カズニックさんと語ろう」の内容も全文収録していることも目玉です。

魅力満載の記録集を、世界大会の報告会、学習会などでご活用ください。

頒価1500円(送料込)。ご注文は都道府県原水協または日本原水協まで。

### 30部注文、さらに20部広げたい

### 神奈川県原水協

神奈川県原水協は常任理事会で、原水爆禁止2013年世界大会の記録集を地域や加盟組織で最低1部、組織に応じて5部の購読を呼びかけ、注文要請アンケートを送るなど取り組んでいます。

笠木事務局長は、「報告会で報告をする人はもちろん、参加者の方々も大会全体や中心問題をつかむためには記録集を読むことが大事です。大会では核兵器の非人道性、2015年への展望と草の根動の運動の重要性、とりわけ日本での運動の役割などが語られました。その全体を知り、署名、ニューヨーク代表派遣など2015年に向けて自分たちは何をするのかを考えるためにも記録集の活用は重要です。オリバー・ストーン監督の話の全体が載っている点も魅力的ですね。現在個人の申し込みなどで30部を注文していますが、さらに20部は広げたい」と話しています。

### 労働組合でも2015年を見すえ記録集の注文を増やしています

中央団体では、2015年NPT再検討会議を見すえて、核兵器禁止に向けた歴史の転換点にするためにも、今年の世界大会の内容を青年組合員にも伝えていきたいと注文も増えています。

自治労連は今年の世界大会から2015年を展望した計画を持っていることから、従来は地方組織と本部役員分として60部の注文でしたが、今年はオリバー・ストーン監督の話や、人類の生存にとって核兵器をなくすべきだという議論を青年部の役員にも読んでもらい、2015年につなげたいと20部の追加注文がありました。

生協労連は9月19、20日の大会で2015年にニューヨークに代表団を送ることを方針として決定します。その運動の担い手である平和活動推進委員に今年の世界大会の記録集を読み、学んで欲しいと昨年の3倍となる15部を注文。

JMIUからは、財政的にも大変なので今年は減らしたいとの話がありましたが、記録集の内容と2015年に向けて是非青年のみなさんにつなげるようにして欲しいとの話の中で30部を注文。

国公労連も世界大会参加者や平和行進参加者の結集が落ちてきていることを重視し、2015年に向けて職場での学習会などをすすめるためと66部の注文がありました。